

# 開腹腎摘出術入院治療計画書

病名




腎腫瘍

様 主治医

担当看護師

手術時間

説明日 年 月 日

入院前		入院1日目 / 入院日		入院2日目 / 手術前 手術後		入院3～9日目 / ～ / 手術後1～6日目		入院10～17日目 / ～ / 手術7～14日目 退院日	
安静度 (活動)	・風邪をひいたり、体調をくずさない様に注意して下さい。	・活動制限はありません。	・活動制限はありません。	・床上安静ですが、頭を30°まで上げられます。	・術後1日目から歩くことができます。 ・最初は看護師が付き添います。	・活動制限はありません。			
清潔	・入院の前日には、入浴をすませておいて下さい。	・シャワーに入ってください。 			・お腹の管が抜けたらシャワーに入れます。それまでは看護師が身体を拭きます。				
食事	・特に制限はありません。 ・水分を多くとって下さい。 1500～2000ml/日	・普通食 	・0時から食事を摂ることができません。 ・6時から水分も摂ることができません。	・飲んだり食べたり出来ません。	・術後1日目にお腹の音を確認し水を飲む事ができます。 ・術後2日目から食事ができます。				
排泄	・尿が出にくい、熱が出る、血が混じる等症状が出たらすぐに教えて下さい。	・尿を溜めていただきます。(退院まで)		・尿管が入っています ・排便はベット上でしていただきます。	・術後2日目に尿管を抜きます。その後尿を溜めていただきます。 				
処置		・ネームバンドを手首または足首につけます ・20時頃流腸をします。		・酸素吸入のマスクをつけます ・心電図のコードをつけます ・お腹の傷の所に管が入っています ・硬膜外チューブ(背中に入っている痛み止めのチューブ)が入っています。	・硬膜外チューブ(背中に入っている痛み止めのチューブ)を抜きます ・術後3～5日目に腹に入っている管を抜きます。			・術後7日目か8日目に傷の抜糸をします。	
観察		・入院までの経過を伺います ・血圧・体温・脈拍を測ります。	・血圧・脈拍・体温を測ります。	・血圧・脈拍・体温を適宜測ります。 ・お腹の動き、お腹の傷、出血がないかをみます。 ・安静度の説明をします。	・血圧・体温・脈拍を1日1～2回測ります。				
指導説明	・今までに飲んでいた薬をお持ち下さい。 ・入院後尿をためて下さい。	・入院オリエンテーションを行います ・入院治療計画書をお渡しします ・手術前オリエンテーションを行います							・次回外来日の説明をします。 ・10時迄に退院をお願いします。 ・退院時の薬の説明をします。
検査	・術前採血 (外来)				・術後1日目・3日目に血液検査を行います。				
点滴内服	・普段飲んでいる薬で次のものは中止して下さい。 中止薬：	・21時に眠剤・胃薬を飲みます	・9時に少量の水で胃薬を飲みます。 ・10時から点滴を開始します。	・手術後48時間持続点滴を行います。 ・20時に抗生物質の点滴を行います。	・術後2日目まで抗生物質の点滴を朝・夕行います。				
総合的な機能評価	* 状況により予定を変更する場合があります。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくスタッフまでお尋ね下さい。								

医療費概算 (食事負担を含む) 入院期間14日間の場合  
 一般3割負担の方...約32万円 前期・後期高齢者3割負担の方...約10万円 前期・後期高齢者1割負担の方...約5万5千円  
 上記の金額は概算であり、診療内容により増減する事があります。また、各種公費医療を受給しておられる場合はその定められた負担による金額になります。なお、次のクレジットカードによるお支払いもできます。(J・C・D・C・V・I・S・A・U・C・N・I・C・O・S)

患者氏名 \_\_\_\_\_

同席者氏名 \_\_\_\_\_

# 腎臓部分切除術入院治療計画書

		病名	腎臓病	様 主治医		担当看護師	手術時間	説明日 年 月 日
入院前		入院1日目 /	手術前	入院2日目 /	手術後	手術後1～6日目	入院10～17日目 / ~ /	退院日
安静度 (活動)	・風邪をひいたり、 体調をくずさない 様に注意して下さい。	・活動制限はありません。	・活動制限は ありません。	・床上安静ですが、頭を 30°まで上げられます。	・術後2日目まではベッ トで座位までできます。 ・術後3日目より歩くこ とができます。最初は看護 師が付き添います。	・活動制限は ありません。		
清潔	・入院の前日には、 入浴をさせて おいて下さい。	・シャワーに入って いただきます。 			・傷の管が抜けたら シャワーに入れます。 それまでは看護師が身体 を拭きます。			
食事	・特に制限は ありません。 ・水分を多くとっ て下さい。 1500～2000ml/日 	・普通食です	・0時から食事を 摂ることが できません。 ・6時から水分を 摂ることが 出来ません	・食事も水分も取る事 ができません。	・術後1日目にお腹の音を 確認し水を飲む事が できます。 ・2日から食事が出ます。			
排泄	・尿が出にくい、熱が 出る、血が混じる等 症状が出たらすぐに 受診して下さい。	・尿を溜めてください。 (退院まで)		・尿管が入っています ・排便是ベッド上で行 うことになります。	・術後3日目に尿管を抜 きます。その後尿を溜め てください。			
処置		・ネームバンドをつけ ます。  ・20時頃洗腸をし ます。		・酸素吸入のマスクを つけます ・心電図のコードを つけます ・お腹の傷の所に管 が入っています ・硬膜外チューブ(背 中に入っている痛 み止めのチューブ) が入っています。	・硬膜外チューブ(背 中に入っている 痛み止めのチュー ブ)を抜きます。 ・術後3～5日目に お腹に入っている 管を抜きます。	・術後8日～9日目に 傷の抜糸をします。 ・術後8日目は傷 の管を抜きます。		
観察		・入院までの経過を 聞きます ・血圧・体温・脈拍 を測ります。	・血圧・脈拍・ 体温を測ります。	・血圧・脈拍・体温を 適宜測ります。 ・お腹の動き、尿の 色、出血がないかを みます。	・血圧・体温・脈拍を 1日1～2回測り ます。			
情報の 提供	・今までに飲んで いた薬をお持ち下 さい。	・入院オリエンテー ションを行います。 ・入院治療計画書 を渡します。		・安静度の説明を します。 		・次回外来日 の説明します。 ・10時迄に退院 をお願いします。 ・退院時の薬の 説明をします。		
検査					・術後1日目・3日 目に血液検査を 行います。	・7日に腎臓のレント ゲンを行います。 ・8日目に血液検査 を行います。		
点滴 内服	・普段飲んでいる薬 で次のものは中止 してください。 中止薬： 	・21時に眠剤・胃薬 を飲んでください。	・9時から点滴を 開始します。 ・( )時に少量 の水で胃薬を飲 んでください。	・手術後48時間持 続点滴を行います。 ・20時に抗生物質 の点滴を行います。	・術後2日目まで 抗生物質の点滴を 行います。			
総合的な 機能評価	*状況により予定を変更する場合があります。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくスタッフまでお尋ね下さい。							

医療費概算(食事負担を含む) 入院期間14日間の場合  
 一般3割負担の方…約32万円 前期・後期高齢者3割負担の方…約9万8千円 前期・後期高齢者1割負担の方…約5万5千円

負担による金額になります。なお、次のクレジットカードによるお支払いもできます。(J・C・D・C・V・I・S・A・U・C・N・I・C・O・S)

患者氏名

同僚者氏名

# 開腹腎・尿管切除術入院治療計画書

様 主治医

担当看護師

手術時間

説明日 年 月 日

	入院前	入院1日目 / 入院日	入院2日目 / 手術前	入院2日目 / 手術後	入院3～9日目 / ～ / 手術後1～6日目	入院10～17日目 / ～ / 手術7～14日目	退院日
安静度 (活動)	・風邪をひいたり、体調をくずさない様に注意して下さい。	・活動制限はありません。	・活動制限はありません。	・床上安静ですが、頭を30°まで上げることが出来ます。	・術後2日目より歩くことができます。 ・最初は看護師が付き添います。	・活動制限はありません。	
清潔	・入院の前日には、入浴をすませておいて下さい。	・シャワーに入っ ていただきます。 			・お腹の管が抜けたらシャワーに入れます。それまでは看護師が身体を拭きます。		
食事	・特に制限はありません。 ・水分を多くとって下さい。 1500～2000ml/日	・普通食 	・0時から食事を摂ることができません。 ・6時から水分を摂ることが出来ません	・飲んだり食べたり出来ません。	・術後1日目にお腹の音を確認し水を飲む事ができます。 ・術後2日目から食事が出ます。		
排泄	・尿が出にくい、熱が出る、血が混じる等症状が出たら教えて下さい。	・尿を溜めていただきます。(退院まで) 		・尿の管が入っています ・排便是ベッド上でしていただきます。		・術後7日目に尿管を抜きます。その後尿を溜めていただきます。	
処置		・ネームバンドをつけます。  ・20時頃浣腸をします。		・酸素吸入のマスクをつけます ・心電図のコードをつけます ・お腹の傷の所に管が入っています ・硬膜外チューブ(背中に入っている痛み止めのチューブ)が入っています。	・硬膜外チューブ(背中に入っている痛み止めのチューブ)を抜きます。 ・術後3日目にはお腹に入っている管を抜きます。	・術後8日～9日目に傷の抜糸をします。	
観察		・入院までの経過を聞きます ・血圧・体温・脈拍を測ります。	・血圧・脈拍・体温を測ります。	・血圧・脈拍・体温を適宜測ります。 ・お腹の動き、お腹の傷、出血がないかをみます。	・血圧・体温・脈拍を1日1～2回測ります。		
情報の提供	・今までに飲んでいた薬をお持ち下さい。	・入院オリエンテーションを行います。 ・入院治療計画書を渡します。 		・安静度の説明をします。 			・次回外来日の説明をします。 ・10時迄に退院をお願いします。 ・退院時の薬の説明をします。
検査					・術後1日目に血液検査を行います。		
点滴内服	・普段飲んでいる薬で次のものは中止してください。 中止薬：	・21時に眠剤・胃薬を飲んでください。	・( )時に少量の水で胃薬を飲んでください。 ・9時から点滴を開始します。	・手術後48時間持続点滴を行います。 ・20時に抗生物質の点滴を行います。	・術後2日目まで抗生物質の点滴を朝・夕行います。		
総合的な機能評価							

\*状況により予定を変更する場合があります。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なくスタッフまでお尋ね下さい。

医療費概算(食事負担を含む) 入院期間14日間の場合

一般3割負担の方…約32万円 前期・後期高齢者3割負担の方…約10万円 前期・後期高齢者1割負担の方…約5万5千円

上記の金額は概算であり、診療内容により増減する事があります。また、各種公費医療を受給しておられる場合はその定められた

負担による金額になります。なお、次のクレジットカードによるお支払いもできます。(J・C・D・C・VISA・UC・NICOS)

患者氏名

同席者氏名